

大洗応援隊！Presents

ほげFes～音楽で広がる商店街～

代表者：人文社会科学部法律経済学科 2年 森田 耕平

連携先

大洗町商工会
髭窯商店街
大洗町商店街

通して情報発信を行うことで、地域のみならず多くの方々に関心を持ってもらうよう心掛けた。

参加者

森田 耕平（人文社会科学部 2年）
青山 実樹（理学部理学科 3年）
細川 顕大（工学部知能システム工学科 3年）
大貫 ひかる（人文学部社会科学科 3年）
小野寺 哲（工学部電気電子工学科 3年）
村岡 早紀（人文学部社会科学科 3年）
芝本 匠冴（工学部情報工学科 1年）
鈴木 美雪（理学部理学科 1年）

〈概要〉

ほげfesでは、Twitterを利用し一般の方から参加者を募り、ほげほげカフェで演奏をしてもらうという形をとった。

準備期間として、演奏者の募集を12月から行い、日程調整などを行った結果、ゴムバンドさんという地域の行事等で演奏を行っている方々に演奏していただくことが決定した。

また、当日の流れについて話し合いを行い、来ていただいた方にどうしたら楽しんでもらえるか、議論を重ねた。

プロジェクトの概要及び背景

〈背景〉

大洗応援隊！は従来海水浴等で茨城県の観光地として有名な大洗町をさらに盛り上げるべく、2012年から大洗町にある髭窯商店街で「ほげほげカフェ」という休憩所を運営してきた。

普段の活動では、ほげほげカフェの運営を通して①地域や観光客の方々と交流を深めること、②大洗の魅力をより多くの人に伝えることを目的にしてきた。

本プロジェクト（以下、ほげfes）は、“①地域や観光客の方々と交流を深めること”を重視したものである。また、“②大洗の魅力をより多くの人に伝えること”についても、大洗応援隊！のTwitterアカウントを

プロジェクトの成果報告・反省

ほげfes当日、開始前にはカフェ前での声掛けを行ったものの、あまり集客することができなかった。そのため、少し心配していたが、演奏が始まると、多くの方が足を運んでくださり、最終的に満席の状態となった。

また、ほげfesに来ていただいた方に今回のイベントに対する感想等を伺ったところ、「地域でこういったイベントを学生が主体となって開催してくれるのはありがたい。」との声をいただいた。



写真：ほげ fes 当日の風景

(反省点と今後に向けて)

今回のプロジェクトは1月に実施したため、準備期間が毎年大洗で開催されるあんこう祭りと被ってしまい、演奏者の募集や事前準備が遅れてしまった。今後は先を見越した、入念な準備が必要であると実感した。